

# 地域循環共生圏の創造により、 活力ある地域づくりを目指す（函館市開催）

第5次環境基本計画において提唱された「地域循環共生圏」は、地域固有の資源等を活かしながら持続的に循環させ、自立・分散型の地域を形成しようとするもので、環境と経済・社会の統合的向上を図り、持続可能な地域づくりを目指すという考え方です。「地域循環共生圏」について理解を深めていただき、北海道において、多くの「地域循環共生圏」を創造し、活力ある地域づくりに取り組んでいただくことを目的に当セミナーを開催いたします。

**開催日時** 令和2年3月4日（水） 13:30～16:30（開場 13:00）

**場 所** ホテルリソル函館：美花（函館市若松町6-3）

**定 員** 50名

**参加費** 無料（事前申し込み）

**対象者** 行政機関、民間事業者、市民等

**申込方法** 3月2日（月）17時までに下記HPよりお申し込みください。

**詳細HP** [http://hokkaido.env.go.jp/pre\\_2020/post\\_112.html](http://hokkaido.env.go.jp/pre_2020/post_112.html)



## 講演内容

「（仮）地球温暖化とスルメイカなど主な水産資源の動向、これに適応する沿岸漁業とは？」

一般財団法人函館国際水産・海洋都市推進機構 函館頭足類科学研究所 所長 桜井 泰憲 氏

「（仮）地域循環共生圏の創造に対する環境省の支援策について」

環境省大臣官房環境計画課地域循環共生圏推進室 室長補佐 曾山 信雄

「（仮）八雲町が目指す地域循環共生圏」

北海道大学大学院工学研究院 教授 増田 隆夫 氏

「（仮）地域ポテンシャルを活かした石狩版地域循環共生圏の構築に向けて」

石狩市企画経済部連携推進課 課長 堂屋敷 誠 氏

## パネルディスカッション

※環境省では、環境負荷削減の観点から、各種会議でのペーパーレス化の取組を推進しており、当セミナーにおいても講演資料の配布はいたしません。

講演資料については、2月26日（水）をめぐりに下記ホームページに掲載しますので、お手数ですが掲載資料を印刷したもの、もしくはパソコン・タブレット等の端末に保存したものを御持参いただく等、御協力をよろしくお願い致します。

問い合わせ先

環境省北海道地方環境事務所環境対策課

TEL：011-299-1952 / 担当：加藤

主催 環境省北海道地方環境事務所